

品質とおいしさを常に追求し 消費者に喜ばれる農作物を作りたい



輝くみらい人

田舎館基幹支店管内

花田 直規 さん (29歳)

はなだ なおき

○農業を始めたきっかけ

学生の頃、家の農作業の手伝いをした時に、栽培面積などを知ったことで農業に関心を持ち、将来の選択肢の一つになりました。大学の友人にも農業を始める人がおり、自分も挑戦しようと思いい卒業後に就農しました。

○就農当初感じていたこと

年齢が近い人が周りにいなかったため、同年代の仲間が欲しいと思っていました。今は地元や学生時代の友人を従業員として雇用し、毎日楽しく農作業をしています。また、仕事が終わった後には、共通の趣味のサッカーを楽しみ、コミュニケーションを取るようになっています。

○現在の経営について

作付面積やこれからの経営について父と相談し、平成31年に法人化しました。水稻、りんご、いちごの3品目を栽培する複合経営をし、各農作物の作業時期が重ならないように作付けしています。1年を通して農作物を栽培しているので、冬も収入を得ることが出来ます。

○将来の夢やこれからの目標

農作物の高品質栽培と作業効率の向上を目指し、日々知識と技術を身に付けていきたいと思っています。消費者の皆さんに喜ばれるようなおいしい農作物を作れる生産者を目指して頑張ります。

